

自治医科大学大学院博士後期課程研究費申請と執行等について

1. 研究費の用途

研究推進のために必要な経費として、研究に直接かかわる経費を計上すること。

2. 研究費の申請について

- 1) 申請経費の総額は 200,000 円を超えないものとする。
- 2) 申請経費の金額欄は、100 円未満は四捨五入し、4 桁以上の金額には「,」を付けて右寄せになるよう記載すること。
- 3) 経費区分は、「物品費」、「謝金」、「学会等参加費」、「旅費」、「その他」とする。
- 4) 使用目的、購入理由、積算根拠等をわかりやすく記載する。

【経費区分と具体例】

	説明	具体例
物品費	研究を遂行するために必要な消耗品	書籍、DVD、事務用品、電子機器、トナーカートリッジ 等
謝 金	研究遂行上、必要な謝金	データ入力、アンケートの集計、資料整理、研究協力謝礼、テープ起こし 等
学会等参加費	学会等参加費	学会、講演会、研修会の参加費 等
旅 費	国内出張（資料収集、学会参加、研究の打ち合わせ、研究成果の発表等）のための経費	交通費、宿泊費、日当 等
その他	上記のほか研究に必要な経費	切手代・郵送代、料金後納郵便、文献複写費、印刷費（ポスター、アンケート、封筒等）、テープ起こし・翻訳・英文校正（業者依頼の場合）

(ア) 物品費

- ・本研究を遂行するために必要な消耗品を申請する（10 万円を超える備品は申請できない）。
- ・申請課題以外の研究にも使用可能な物品（パーソナルコンピュータやデジタルカメラ等）については、当該研究に必要である理由を明確に記載すること。

(イ) 謝金

- ・謝金の総額は申請経費の 50%を超えないこと。
- ・謝金（報酬料金）とは、使用者の直接の指揮監督や時間の拘束を受けずに、作業

従事者の自己裁量で仕事をする場合に、その仕事に対する対価として受ける金品をいう。

- ・テープ起こし等の謝金を計上する場合は、社会通念上、妥当な額で積算すること。

【参考：アルバイト時給 830 円】

- ・研究協力者へ謝品を提供する場合は、1 回 1,000 円を限度とする（図書カード等）。

(ウ) 学会参加費等

- ・学会名等、開催場所、開催日、参加費がわかる資料を添付する。
- ・発表以外を目的とする参加費の支払いは、1 回のみとする。

(エ) 旅費

- ・旅費は国内旅費のみとし、海外旅費は認めない。
- ・本研究を遂行するために必要な旅費については、以下を参考に計上すること。
- ・在職の場合の旅費の算定は、自治医科大学あるいは職場のうち、目的地に近いほうから算定すること。
- ・発表以外を目的とする学会等への旅費支出は、1 回のみとする。

自治医大から算定した場合の例

(2014.4.1 現在)

出張先	日程	旅費(円)	出張先	日程	旅費(円)
宇都宮	日帰り	1,000	東海(名古屋)	1泊2日	39,000
大宮	日帰り	3,000	関西(大阪)	2泊3日	57,000
東京	日帰り	4,000	中国(広島)	2泊3日	64,000
福島	日帰り	9,000	四国(徳島)	2泊3日	84,000
北海道(札幌)	2泊3日	68,000	九州(博多)	2泊3日	71,000
東北(盛岡)	1泊2日	39,000	沖縄(那覇)	2泊3日	70,000

(オ) その他

- ・会議費については、会場貸借料のみとし、飲食費の支出は認めない。

3. 研究費の執行について

1) 許可後の使用にあたっては、看護学務課に手続きに則って使用する。

2) 申請経費

研究費の執行にあたっては、それぞれに必要な文書を準備し、主指導教員の押印のうえ、看護学務課に提出する。

執行は、当該年度の3月第1週の金曜日までとする。

(ア) 物品費

・購入を希望する物品について、所定の様式に記入し、看護学務課に提出する。

(イ) 謝金

・テープ起こし等で謝金を支払う場合、所定の様式に記入し、看護学務課に提出する。

・謝品を購入する場合は、所定の様式に記入し、看護学務課に提出する。

(ウ) 学会参加費等

・学会に参加した後で、参加費の領収書と共に、学会の概要を紹介する用紙（ポスター等）を添えて、所定の様式に記入したものを、看護学務課に提出する。

・学会参加費等は、立て替え払いとなる。

(エ) 旅費

・旅行前に出張届に必要な事項を記入し、学会の概要を紹介する用紙（ポスター等）を添えたうえ、看護学務課に提出する。

・旅費は、清算払いとなる。

(オ) その他

・会議場貸借料の支払いについては、立て替え払いとする

・切手代の支払いには、郵送先の一覧が必要となる。

4. 研究進捗報告書の作成と提出

当該年度の終了時点で、研究進捗報告書を提出する。その際に、収支決算については、看護学務課から配付された収支結果報告書に基づき、研究進捗報告書に記入し、提出する。

以上